

■第二回会議～ワークショップ第一弾～

7月6日、市民活動サポートセンター内にて、子育て支援活動をしている7団体とワークショップを行いました。今年度は、昨年度策定した「市民協働マニュアル」の改訂に向けて、市民活動団体とワークショップを4回行う予定ですが、その第一弾となります。4回のワークショップで出た意見を踏まえ、来年度にマニュアルを改訂していく予定です。今回は、2つのテーブルに分かれ、マニュアルの内容についての意見を出し合いました。

主な意見を紹介します。

- キャラクター（長にゃん）があるのがいい。
- 三部構成（事例紹介、情報集、実践編）は分かりやすい。
- 題名（マニュアルのネーミング）に工夫が必要。
- マニュアルの対象者が初心者ではない。
- よく分からない内容がある …などでした。

【協働ってな～ぁに？その⑨】

協働についての疑問・質問を
“長にゃん”が明快に答えます



協働は、市民の皆さんと行政とが、自分たちの住んでいるまちを良くするためのアイデアや意見を出し合いながら、様々な問題を解決するよう、一緒に取り組むことをいうんだにゃ。つまり、今回の会議自体も、協働みたいなもんだにゃ(^_-)☆

ワーキングメンバーのひとこと vol.①

本間 敬光（社会福祉課）



子育て支援団体さんとのワークショップを体験して、行政の仕事に携わっていると行政の観点からの物の考え方が染み付いてきていると思い知らされました。参加して頂いた方の意見を聞いていると、なるほどと思ったり、普段は気付かないことに気づいたり、かなり勉強させて頂き、次回のワークショップに取り組む上でも役立つ内容でありました。様々な意見を様々な方向から取り入れて、素晴らしい協働マニュアルを目指していきます。

◎市民協働マニュアルは市ホームページからご覧いただけます。

くらしのガイド→生涯学習・人権・市民活動→市民活動・参画協働→市民協働マニュアル

*協働に対する疑問・提案・思いなどは、お気軽に下記までお寄せください。

メールアドレス：shiminsankaku@city.nagaokakyo.kyoto.jp